

## 発刊のお知らせ

## 新「貿易立国」をめざして

### 「中期貿易・投資ビジョン」特別研究会 報告書

当会は、創立60周年記念事業の一環として、2006年度および2007年度の2年度にわたり特別研究を実施し、このたび、その研究成果を報告書としてとりまとめた。

少子高齢化や経済成熟化の進行により、日本は経済活力の減退した「老大国」になってしまうのではとの悲観論がある中、貿易の現場で景気動向、経済構造などの調査、分析を行ってきた商社のエコノミストは、戦後の高度成長期、バブル期、バブル崩壊後の失われた10年を乗り越えてきた貿易立国としての日本の強さを再認識し、確信するに至った。

しかし、21世紀型の新「貿易立国」として日本を確立し、明るく元気な未来を志向するには、乗り越えるべき障害や克服すべき課題も多く残されている。

本報告書では、5年から10年先の中期的将来を見据え、調査、分析、議論した結果を整理し、「商社」「日本企業」「日本政府」がすべきことは何かを「提言」として提示した。



- 序章 新「貿易立国」をめざして
- 第1章 本格的な黒字拡大が続く日本の経常収支
- 第2章 地域戦略・アジアの重要性
- 第3章 資源・エネルギー・環境問題への対応
- 第4章 日本企業の競争力強化へ向けて
- 第5章 総括と提言

本報告書は、一般の皆様にも広くご活用いただけるよう当会ホームページ (<http://www.jftc.or.jp>) から全文ダウンロードが可能ですので、是非ご一読ください。

問い合わせ先：(社)日本貿易会 企画グループ  
Tel.03-3435-5958 Fax.03-3435-5979